

令和3年度 市政アンケート調査 第4回結果報告(概要版)

1. 市政アンケート調査の概要

- | | |
|-----------|---|
| (1) 目的 | ①本市の施策や事業に関するアンケートを実施し、施策推進のための参考とする。
②アンケート調査を通じ、市民の市政への関心や理解を深める。 |
| (2) 調査対象者 | 福岡市内に居住する満18歳以上の市民656人(就任時)
①選考方法: 住民基本台帳から無作為に抽出した市民の中から承諾を得て依頼
②任期 : 令和3年4月16日から令和4年3月31日まで |
| (3) 調査方法 | 郵送または電子メール |
| (4) 調査主体 | 福岡市 市長室 広聴課 |

2. 第4回調査の概要

- | | |
|------------|---|
| (1) 調査時期 | 令和3年9月15日から9月29日まで |
| (2) 調査対象者数 | 653人 |
| (3) 回答者数 | 570人 |
| (4) 有効回答率 | 87.3% |
| (5) 調査テーマ | ①「住宅用火災警報器」について
②「くらしの衛生」について
③「地域の福祉活動」について
④「福岡市の広報活動」について |

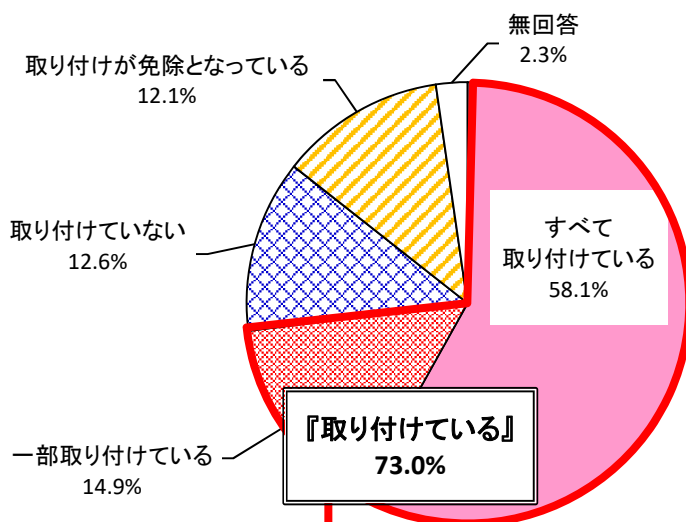
3. 注意点

- (1) 各設問の母数(調査の元になる数)は、(N=)または(n=)で表記しています。ただし、グラフ中に特に表記がないものについての母数は、各テーマ横にある(N=)の数字となります。
- (2) 小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合もあります。
- (3) 複数回答ができる設問では、回答率の合計が100%を超えることがあります。
- (4) 今回の調査結果の詳細についてのお問い合わせは、各事業の所管課にお願いします。

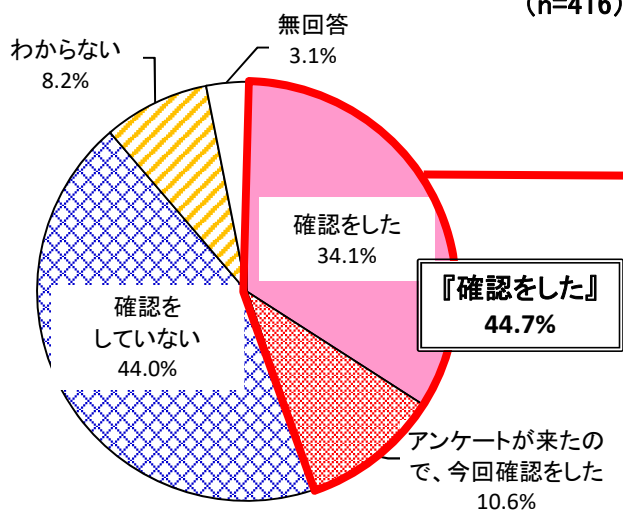
①「住宅用火災警報器」について(N=570)

※『 』は2つ以上の選択肢を合計して表したもの。
例:『取り付けしている』=「すべて取り付けしている」+「一部取り付けしている」

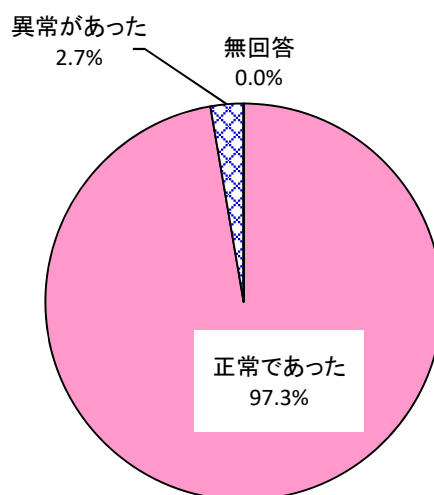
《住宅用火災警報器を条例で義務付けられている場所に取り付けているか》



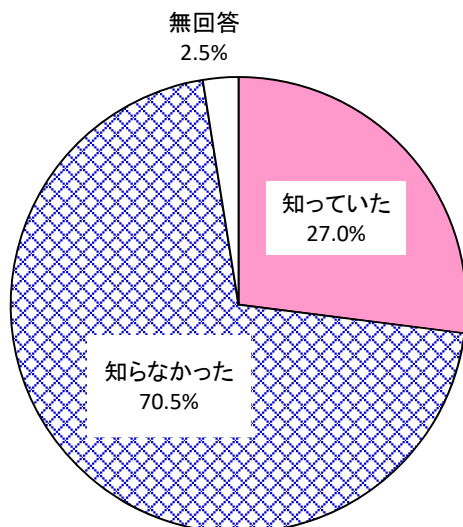
《半年以内に住宅用火災警報器の作動確認をしたか》 (n=416)



《作動確認の結果》 (n=186)



《住宅用火災警報器は設置から10年での交換が推奨されていることを知っていたか》

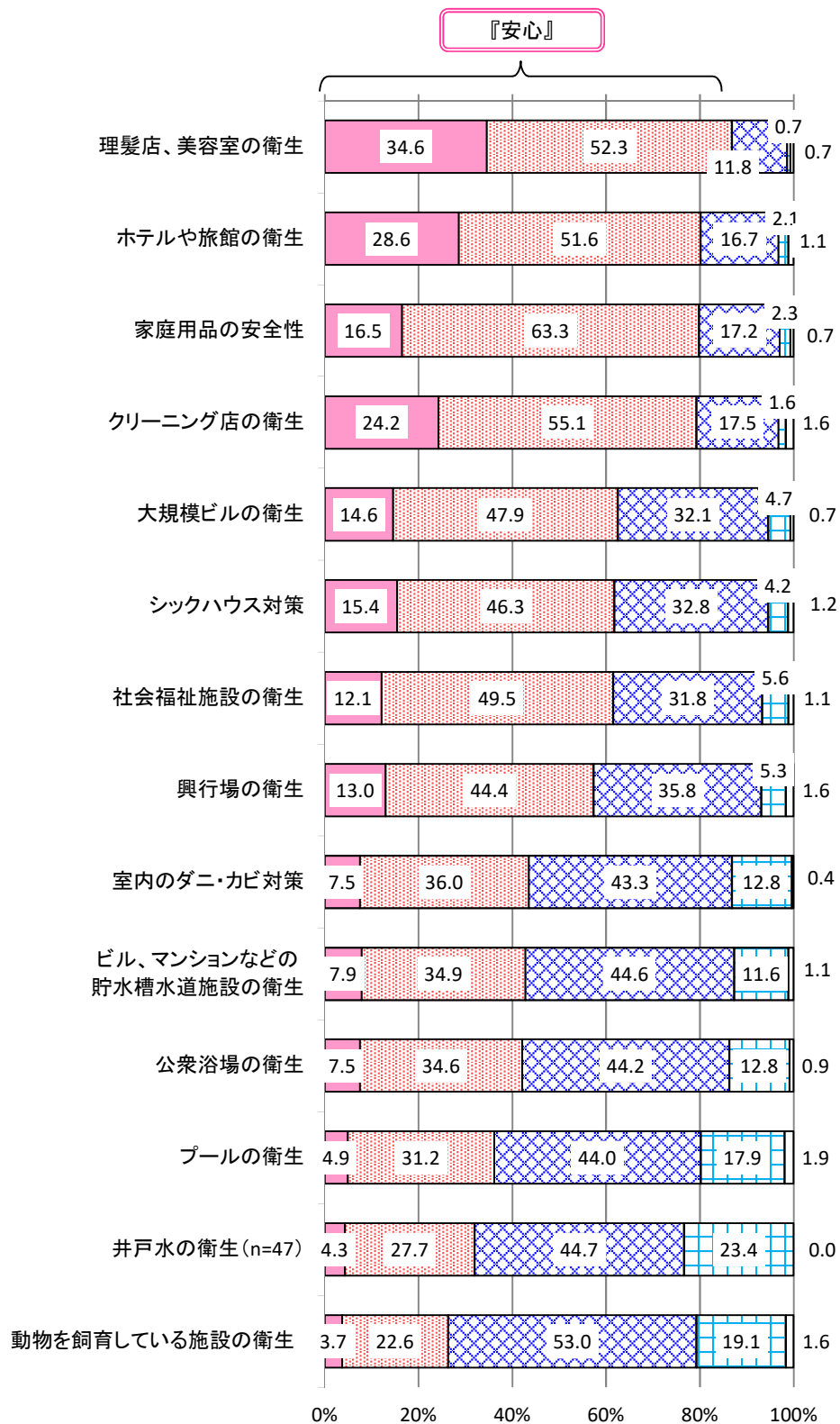


「知っていた」と回答した方は27.0%となりました。

②「くらしの衛生」について(N=570)

《施設、住まい、飲用水の衛生などについてどのように感じているか》

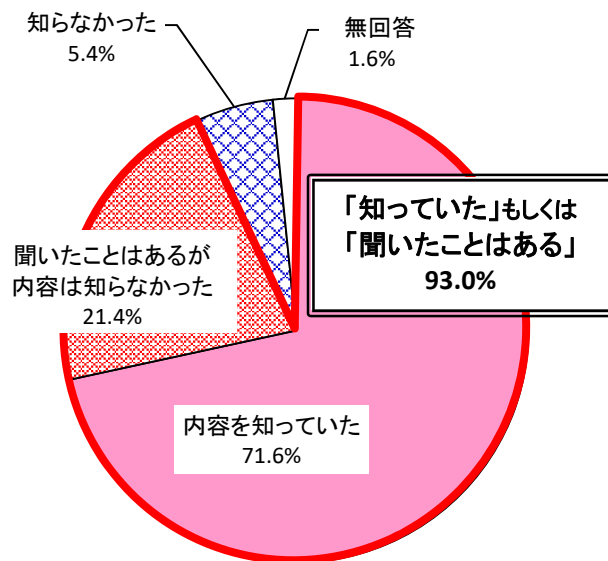
安心 どちらかといえば安心 どちらかといえば不安 不安 無回答



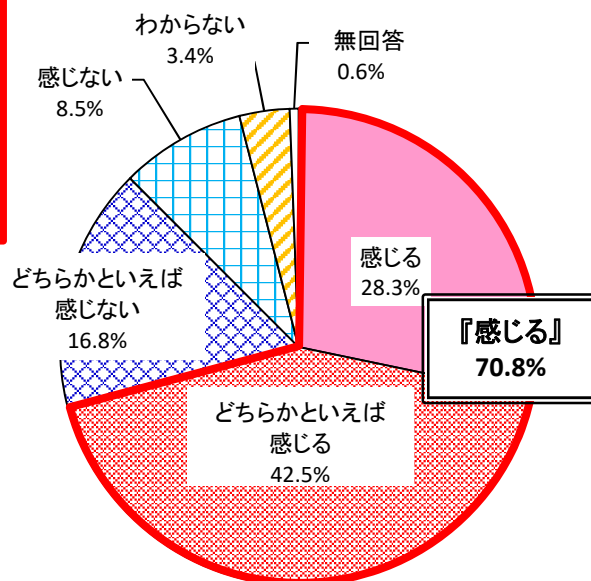
『安心』	『不安』
86.9	12.5
80.2	18.8
79.8	19.5
79.3	19.1
62.5	36.8
61.7	37.0
61.6	37.4
57.4	41.1
43.5	56.1
42.8	56.2
42.1	57.0
36.1	61.9
32.0	68.1
26.3	72.1

「動物を飼育している施設の衛生」については、7割以上の方が『不安』と回答しています。

《「民泊」を知っていたか》

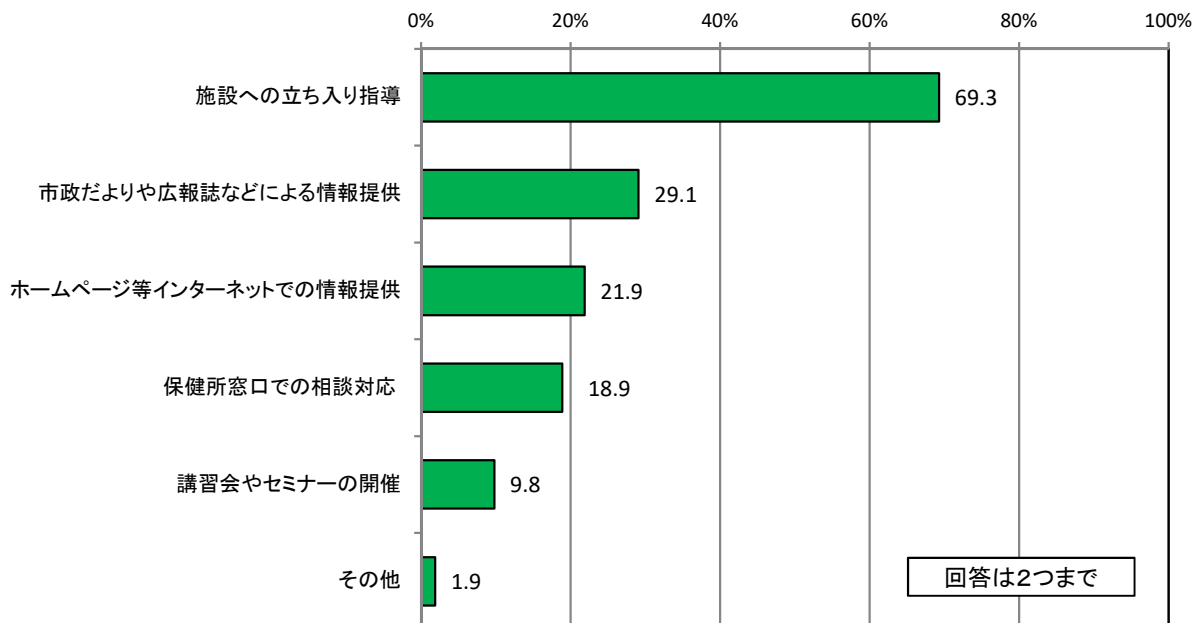


《家の近くで「民泊」が行われるとした場合、不安を感じるか》(n=530)



「民泊」を「知っていた」もしくは「聞いたことはある」と回答した方のうち、不安を『感じる』と回答した方は70.8%となりました。

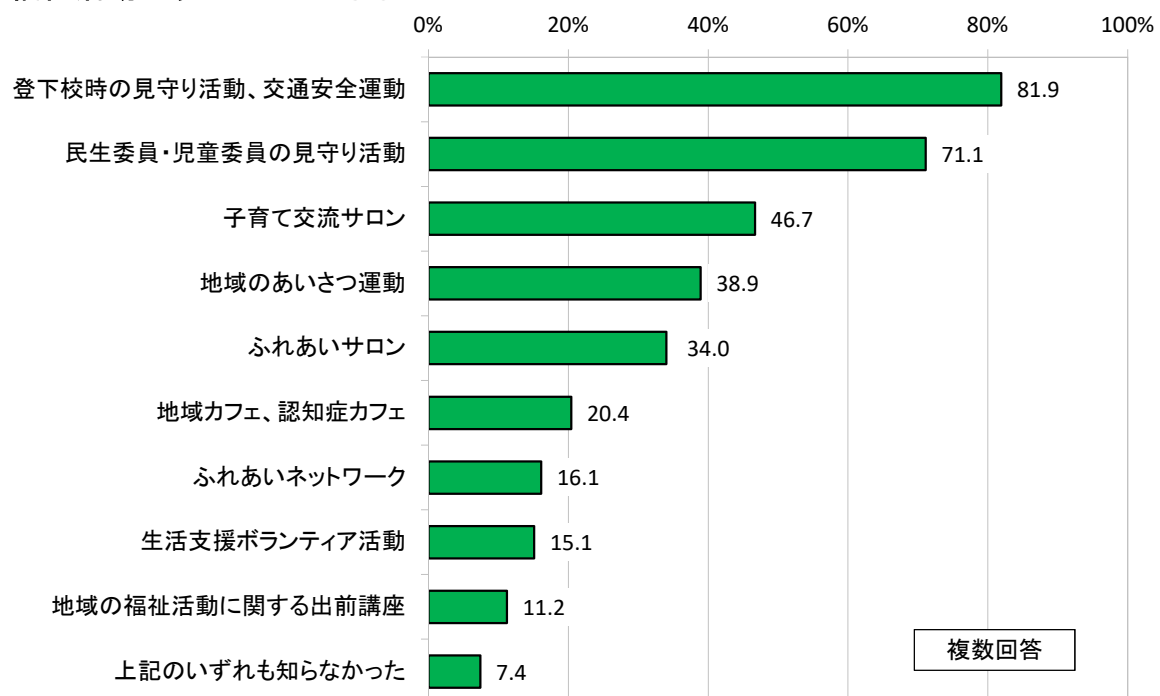
《施設、住まい、飲用水の衛生などについて、福岡市にさらに力を入れてほしいこと》



「施設への立ち入り指導」が69.3%と最も多く、次いで「市政だよりや広報誌などによる情報提供」が29.1%という結果になりました。

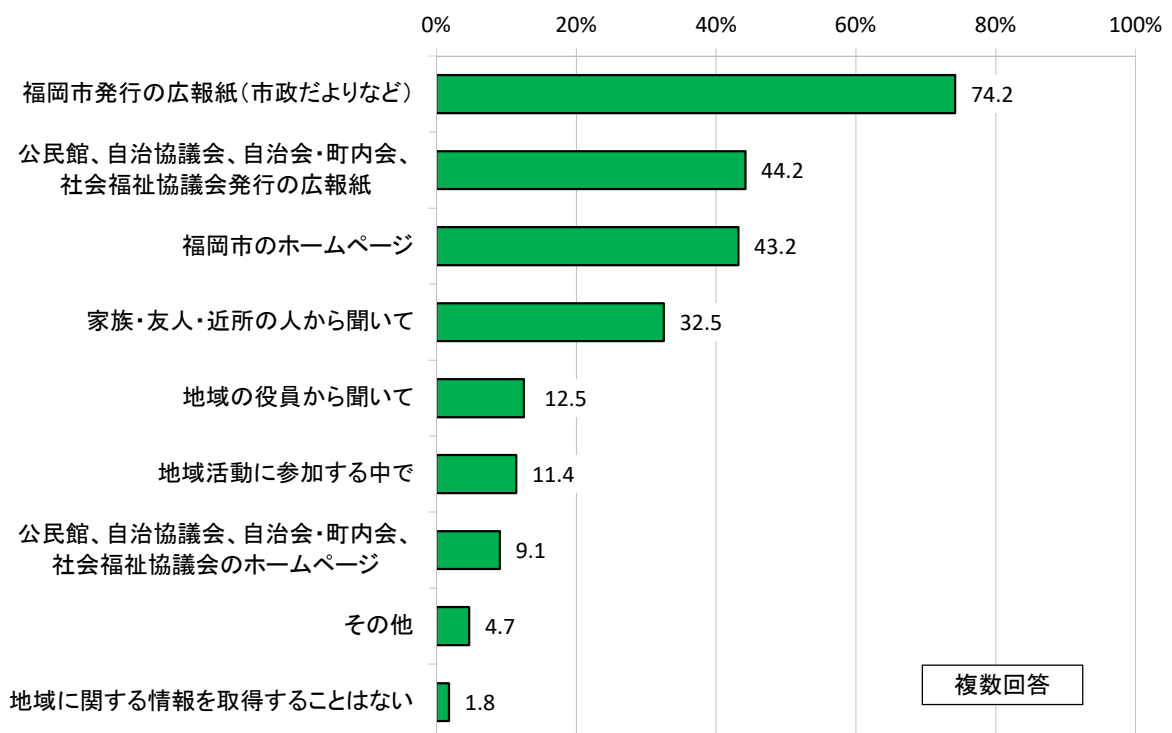
③「地域の福祉活動」について(N=570)

《地域の福祉活動のうち知っているもの》



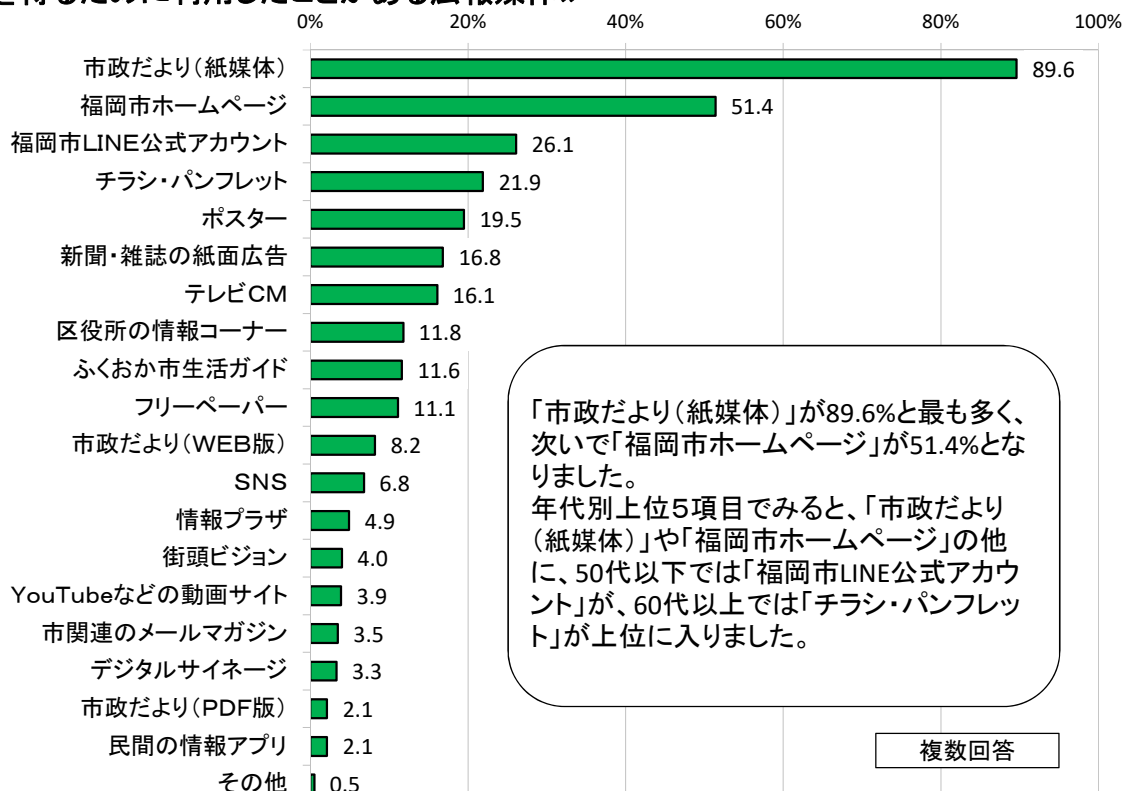
「登下校時の見守り活動、交通安全運動」と回答した方が81.9%と最も多く、次いで「民生委員・児童委員の見守り活動」が71.1%となりました。

《地域に関する情報をどのような方法で取得するか》



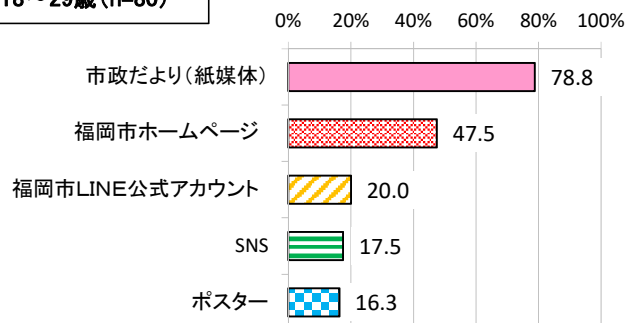
④「福岡市の広報活動」について(N=570)

≪ 市政情報を得るために利用したことがある広報媒体 ≫

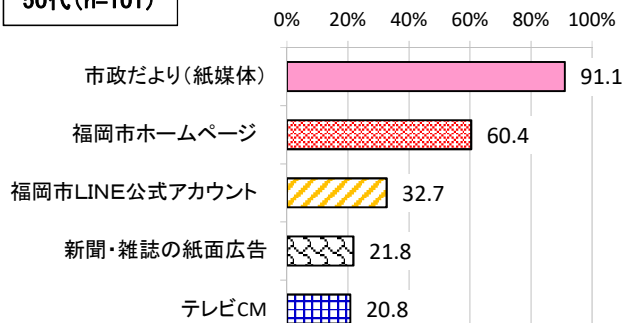


◆年代別上位5項目

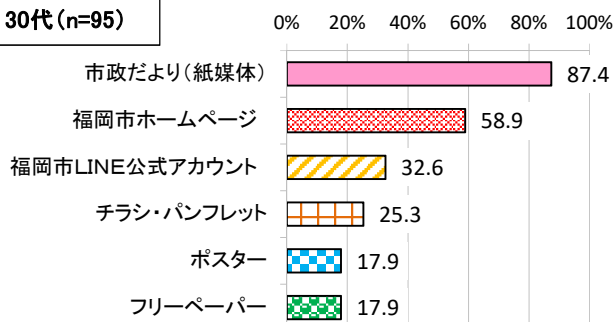
18～29歳(n=80)



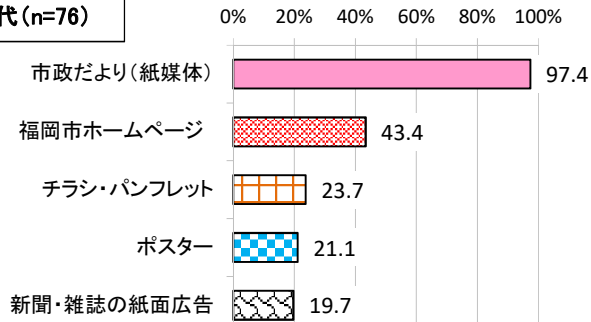
50代(n=101)



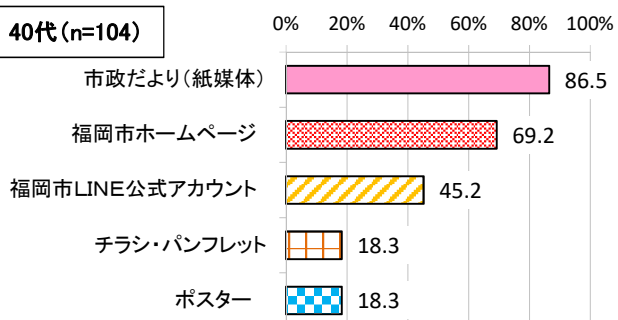
30代(n=95)



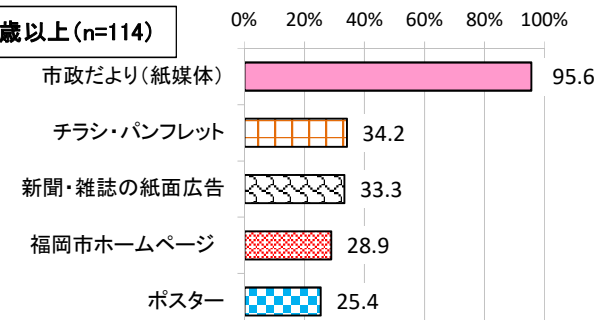
60代(n=76)



40代(n=104)

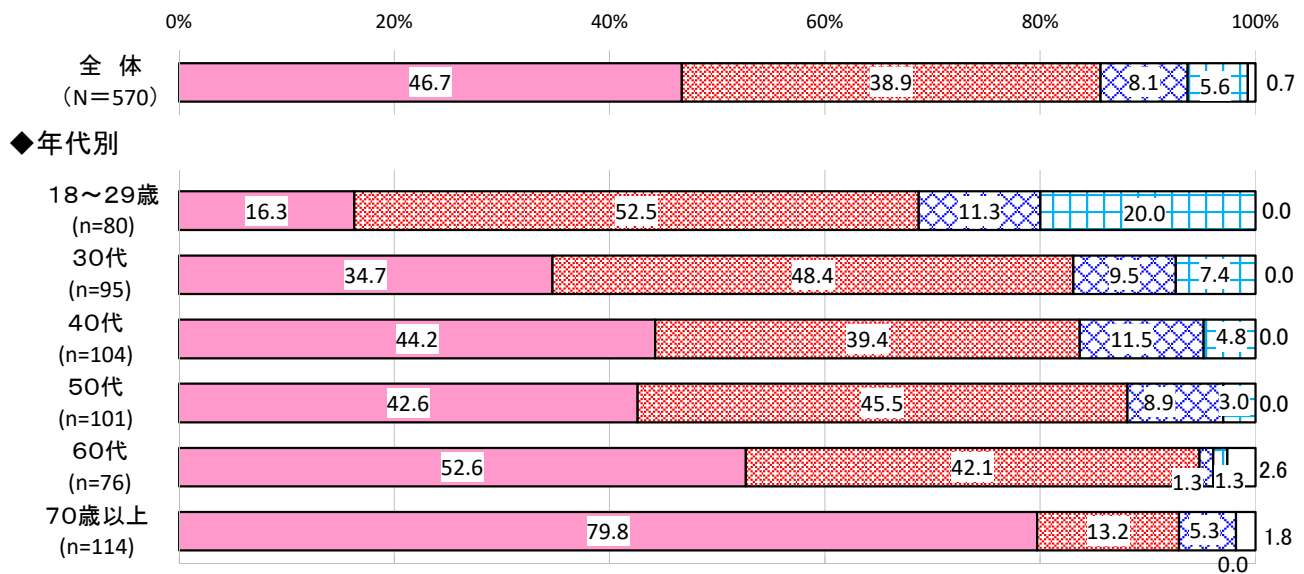


70歳以上(n=114)



<< 市政だより(紙媒体)を読む頻度 >>

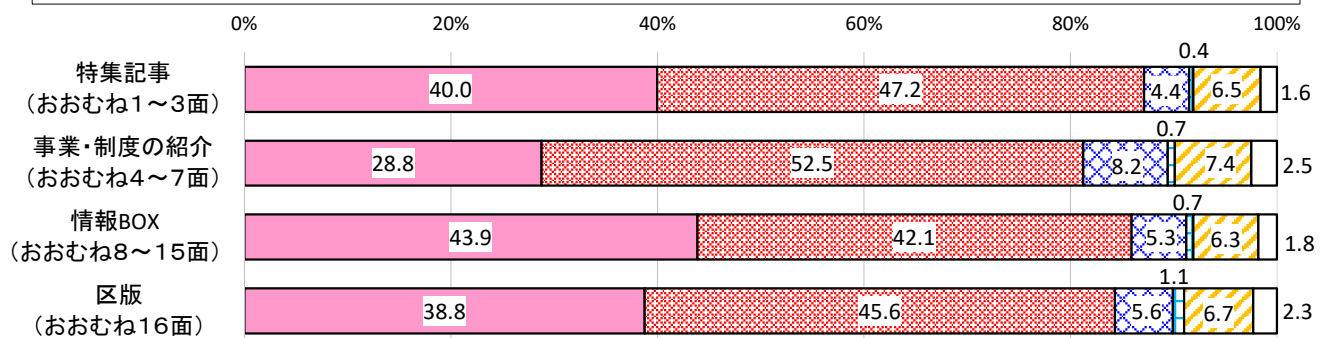
毎号 読んでいる たまに 読んでいる ほとんど 読んでいない 全く 読んでいない 無回答



「毎号読んでいる」と回答した方は全体の46.7%となりました。年代別にみると、年代が上がるにつれて、「毎号読んでいる」と回答した方の割合が概ね高くなっています。

<< 市政だよりの各記事は役に立つか >>

役に立つ どちらかといえば役に立つ どちらかといえば役に立たない 役に立たない 読まないのかわからない 無回答



『役に立つ』と回答した方は「特集記事」で87.2%と最も多く、次いで、「情報BOX」で86.0%という結果になりました。

<< 福岡市の情報発信に対する総合的な満足度 >>

